

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	DD422／都市マイノリティ論 (Urban Minorities)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	寄せ場とホームレス問題の社会学		
担当者名 (Instructor)	北川 由紀彦(KITAGAWA YUKIHIKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CCS3110	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標(Course Objectives)

日本社会におけるマイノリティ、特にその中でもいわゆるホームレス状態にある人々に関する基本的な知識を修得するとともに、彼ら・彼女らと「われわれ」との関係について理解を深めることを目標とする。

Students will acquire basic knowledge about minorities in Japanese society, particularly homeless people. Students will aim to deepen their understanding about relationships between themselves and these populations.

#### 授業の内容(Course Contents)

いわゆるホームレス状態にある人々に関して、彼ら・彼女らがどのような世界を生き、そうした世界が「われわれ」の社会とのどのような関係のもとで生成されてきた／いるのかについて論じていく。問題の所在や背景について考えることに重きを置いているので、「これが答えだ」「これが解決策だ」というような「元気の出る」「スッキリする」話は(おそらく)しない。なお、受講者の理解度や関心などに応じて各回の内容を変更する可能性がある。また、受講生からの質問や感想へのリプライ(毎回の授業の前半30分ほどを使う予定)を通じて、講義形式ではあるができるだけインタラクティブな授業にしたいと考えている。

Students will discuss the world homeless population lives in and connections between homeless world and our society. These connections have given and is giving birth to homeless worlds. As the focus is on positions and backgrounds of these problems, students should be aware that these discussions will (probably) not end with solution, light note, or well rounded conclusion.

Professor may change class contents based on students' proficiency and interest. Although this class is in lecture format, students are encouraged to be interactive by replying to their reaction papers (about 30 minutes in the first half of each class).

#### 授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション／寄せ場とは何か(1)
2. 寄せ場とは何か(2): 寄せ場労働者の労働・生活の形態と労働市場の中での位置
3. 寄せ場とは何か(3): 寄せ場の形成とその要因／寄せ場労働者の社会的世界
4. 寄せ場とは何か(4): 寄せ場の変容とその背景(1)
5. 寄せ場とは何か(5): 寄せ場の変容とその背景(2)
6. 「ホームレス問題」(1): 「ホームレス」とは誰が野宿者になっているのか
7. 「ホームレス問題」(2): なぜ女性野宿者は少ないのか／ホームレス問題の社会的構築
8. 「ホームレス問題」(3): 生活保護制度と野宿者／路上生活(野宿生活)の形成
9. 「ホームレス対策」(1): 「ホームレス対策」とは何か／特別措置法の成立と背景／「自立支援事業」とは何か
10. 「ホームレス対策」(2): 「自立支援事業」の実態と問題点／国内各地における各種「ホームレス対策」等の概況
11. 「ホームレス対策」(3): 「地域生活移行支援事業」について考える
12. 日本の住宅政策
13. ホームレス支援策の直近の動向／「派遣切り」問題と「年越し派遣村」について考える(1)
14. 「派遣切り」問題と「年越し派遣村」について考える(2)／そしてコロナ禍／まとめ

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

毎回の授業で参考文献を紹介するので、各自の関心に応じて手に取って、読んでみてほしい。また、授業の中で宿題を課すことも予定している。

#### 成績評価方法・基準(Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(80%)／授業の中で適宜課す宿題の提出状況(20%)

平常点は、出席回数および授業の中で適宜課す宿題の提出状況により判断する。単位修得のためには、10回以上の出席を必要とする。出席回数が10回に満たない場合はレポートが提出されても評価対象にはならない。

#### テキスト(Textbooks)

特定の教科書は用いない。

#### 参考文献 (Readings)

1. 青木秀男編、2010、『ホームレス・スタディーズ 排除と包摂のリアリティ』、ミネルヴァ書房 (ISBN:978-4623058136)
  2. 西澤晃彦、2019、『人間にとって貧困とは何か』、放送大学教育振興会 (ISBN:978-4-595-31939-6)
  3. 原口剛ほか編、2011、『釜ヶ崎のススメ』、洛北出版 (ISBN:978-4903127149)
- その他、毎回配布するプリント中でも参考文献を紹介する。

#### その他(HP等) (Others(e.g.HP))

授業中の私語等の迷惑行為については厳しく対処する。授業は定刻に開始し、授業開始から15分経過以降は原則として出席票を配布しない(=欠席扱いとする)ので、遅刻しないように特に注意されたい。

#### 注意事項 (Notice)